

◇北海道岩見沢農業高等学校◇

明治40年に空知農業学校として設立された、道内でも最も歴史ある農業高校です。全道一学区で、農業科学科・畜産科学科・食品科学科・生活科学科・農業土木工学科・環境造園科・森林科学科の7学科を設置しています。生徒は全員日本学校農業クラブに所属し、科目「課題研究」などの授業をとおして、各専攻班で決めたテーマについて研究し発表するプロジェクト学習に取り組み、学会や農業クラブ全国大会に北海道代表として出場しています。

また、本校では農業科学科を中心に、東京オリンピック・パラリンピック選手村への食材提供ができるグローバルGAP（農業生産工程管理）認証取得に取り組んでいます。

P T A会員は保護者・教職員あわせて約850名ですが、保護者の居住地が全道各地（一部本州含む）にわたるため、P T A活動は保護者に負担がかからない範囲で行っています。

本校独自の活動としては、P T A地区懇談会、P T A会員研修会、P T A役員研修会、P T Aだよりの発行（年2回）があります。

P T A地区懇談会は、毎年6月から7月にかけて、生徒の出身中学校・市町村等をもとに設置した各地区に教職員が出向き、教務・生徒指導・進路に関する情報提供や、ホームルーム担任と保護者の個人懇談などを行っています。

P T A会員研修会は、各学科の教育内容を体験する研修で、農産物の収穫体験、チーズやジャム等の食品加工、寄せ植え体験、木工体験などを楽しんでいます。

P T A役員研修会では、日帰りで、生徒が参加する校外イベントや近隣の教育施設、農業関連施設などの視察を行っています。

